

ニカラグア定期報告（2023年7月）

【要旨】

内政面では、19日、マナグア市内において、ブルキナファソ首相ら来賓を迎え、サンディニスタ革命44周年記念式典が華々しく開催された。

外交面では、中国とのF T A交渉が24日実質合意に達した。また、13日、I C Jは、コロンビアとの200海里を超える大陸棚の境界画定事案について、コロンビアに有利な判決を下した。

【主な出来事】

1 内政

（1）国家警察に関する憲法規定等の改正

5日、ニカラグア国会は、国家警察に関する憲法規定及び警察基本法の改正を、緊急手続きをもって全会一致で可決した。与党側の説明によると、同改正によって、国家警察の社会的機能及びニカラグア国民の平和と生命を守護するという機能を再確認するとのこと。また、これを守らない警察官に制裁を加えること等も追加された。

（2）サン・クリストバル火山の小規模噴火

5日、国家防災機構（S I N A P R E D）は、チナンデガ県にあるサン・クリストバル火山が小規模噴火したと発表した。これによる大きな人的、物的被害は出ていない。

（3）農牧大臣の交替

10日、ニカラグア政府は、イシドロ・リベラ農牧大臣に代えて、新たにボスコ・カスティージョ技術・生産改革担当大統領顧問を同大臣に任命した。なお、28日、イシドロ・リベラ前大臣は、技術・生産改革担当大統領顧問に任命された。

（4）サンディニスタ革命44周年記念式典

ア 19日、旧国立野球場前のサンディーノ将軍広場において、サンディニスタ革命44周年記念式典が開催された。

イ 同式典において、オルテガ大統領は、米国による国際司法裁判所（I C J）判決の未履行や、米国自身が禁止しているクラスター爆弾のウクライナへの供与、並びに欧州及びラテンアメリカ・カリブ諸国共同体首脳会議（E U - C E L A C 首脳会議）におけるE Uの対応等について非難するスピーチを行った。

ウ 国外からは、以下のような要人が出席した。

- ・アポリネール・ヨアヒム・キレム・デ・タンベラ・ブルキナファソ首相
- ・ホセ・ルイス・キューバ副首相
- ・エイブラヒム・アジジ・イラン国家安全委員会委員長

- ・Beslan Dzhopua「アブハジア」副首相／農業大臣
- ・セルゲイ・アレニク・ベラルーシ外務大臣
- ・ラウヒ・ファトゥ・パレスチナ国民評議会議長／元大統領
- ・ウラディスラフ・ダバンコフ露下院副議長
- ・メルビン・マルドナド・ベネズエラ青年・スポーツ大臣
- ・リカルド・サルガド・ホンジュラス戦略計画大臣

（５）ＮＧＯ団体の法人格剥奪

27日、内務省は、新たに合計25のＮＧＯの法人格を取り消した。これにより、2018年から法人格を取り消されたＮＧＯは合計3,325団体となった。

（６）新型コロナウイルス感染症

ア 18日、保健省（MINSA）は同日時点の国内感染状況について18日から25日までの週間レポートを以下のとおり発表した（括弧内は前回数値）。

- ・新規感染者数：41名（54名）
- ・累計感染者数：15,984名（15,821名）
- ・新規死亡者数：0名（0名）
- ・累計死亡者数：248名
- ・累計治癒者数：15,725名（15,522名）

イ 22日、ニカラグア政府は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する入国条件を緩和することを決定した。これにより、ニカラグアに入国する際、義務づけられていたワクチン接種証明、またはPCR検査陰性証明の提示は不要となった。

2 外交

（１）モンカダ外相の非同盟運動（NAM）閣僚級会合出席

5日、モンカダ外相は、アゼルバイジャン・バクーで開催されたNAM閣僚級会合に出席した。同外相は、6月27日にグテーレス国連事務総長へ手交した、1968年にICJが米国に下したニカラグアに対する賠償判決が履行されていない旨訴える書簡を共有しつつ、各国に支持を呼びかける等した。

（２）スペイン

スペイン政府は、ニカラグア政府により国籍を剥奪されたニカラグア人に対し、4日に8名、12日に7名、26日に7名にスペイン国籍を付与した。これにより、スペイン政府が国籍を失ったニカラグア人に対して国籍を付与した人数の合計は97名になった。

（３）中国

ア 24日、ニカラグア政府は、王文濤商務部長らとオンライン会談を実施し、両国間F T A交渉が実質合意に達したと発表した。なお、ニカラグア側は、本F T Aを8月に署名、明年1月に発効させたいとしている。

イ 4日、カルデロン・ニカラグア環境天然資源大臣は、ハバナで開催されたG 7 7 + 中国環境・科学技術大臣会合に出席した。

ウ 5日、サンディニスタ代表団は、中国共産党による招待を受けて、両国の協力関係強化を目的として中国を訪問した。同代表団は、深セン州にあるファーウェイ社や改革開放博物館を見学。また、その他5都市を巡り、技術・職業訓練、大学協力、自治体協力、農業技術、メディアなどの分野で交流を行った。

ニカラグア代表団は、バレダ国家技術庁（I N A T E C）長官、ロドリゲス国立自治大学（U N A N）学長、サモラ農牧技術研究所（I N T A）所長、レオン農牧副大臣等で構成された。

エ ラウレアノ・オルテガ投資・貿易・国際協力担当大統領顧問（オルテガ大統領夫妻息）及びイバン・アコスタ財務・公債大臣で構成される政府代表団は中国を訪問し、9日、中国国家国際発展合作署（C I D C A）主催「第一回グローバル開発フォーラム・ハイレベル会合」に出席した。同代表団とC I D C A総裁との会談において、同総裁より中国製バス500台及び尿素2, 595トンの無償供与について発表がなされた。

また、11日、ラウレアノ大統領顧問及びアコスタ財務・公債大臣は、韓正中国副主席を表敬訪問し、その後、王毅党中央外事工作委员会办公室主任、馬朝旭外交部部長、王受文商務部国際貿易交渉代表兼副部長とそれぞれ会談を実施した。

（4）コロンビア

13日、国際司法裁判所（I C J）は、ニカラグアが提訴した、コロンビアとのニカラグアの海岸から200海里を超える大陸棚の境界画定事案について、コロンビアに有利な判決を下した。ニカラグア政府は、この判決を受け入れると表明し、コロンビア側にも過去の関連判決を受け入れるよう求めた。

（5）欧州連合（E U）

ア 13日、ニカラグア政府及びE Uは、フェルナンド・ポンス・カント駐ニカラグアE U大使、及びセサル・アウグスト・カスターニャ・ラカヨE U代表部ニカラグア大使のアグレマンをそれぞれ承認した（昨年10月以降、双方大使は不在となっていたもの）。

イ 17日～18日、ベルギー・ブリュッセルで行われた第3回欧州及びラテンアメリカ・カリブ諸国共同体首脳会議（E U－C E L A C首脳会議）において、ニカラグア政府は、ロシアによるウクライナ侵攻への非難を含む声明について、参加国で唯一これに不同意を表明した。

なお、26日、ラブロフ露外相は、モンカダ外相に対し、同首脳会議におけるニカラグアが示した上記行動について感謝の意を表する書簡を送付した。

(6) 米国

19日、米国政府は、新たに13名のニカラグア政府高官をエンゲルリスト（汚職関係者と反民主主義者のリスト）に追加したと発表した。

(7) 北朝鮮

20日、ムリージョ副大統領は、定例記者発表において、サンディニスタ革命44周年記念式典（上記1（4））に出席のためニカラグアを訪問していた北朝鮮代表者との会談を踏まえ、近いうちに両国大使館を開設する約束をしている旨発表した。

(8) ブルキナファソ

20日、同式典出席のためニカラグアを訪問中のキレム・ブルキナファソ首相は、モンカダ外相と会談を実施し、政策協議に関する覚書及び協力に関する協定に署名した。

(9) ベラルーシ

20日、同式典出席のためニカラグアを訪問中のアレイク・ベラルーシ外務大臣は、ニカラグア政府高官と会談し、経済貿易協力混合委員会の設立に関する協定、貿易・投資・科学技術協力促進のための両国間交流要件の相互廃止に関する協定等に署名した。

3 経済

(1) コパ航空増便

4日、コパ航空は、マナグア離発着便について、新たにマナグアーサンホセ（コスタリカ）便、及びマナグアーグアテマラシティ便を増便したと発表した。

(2) 対外債務

7日、ニカラグア中央銀行（BCN）は、2023年第1四半期の公的・民間対外債務合計が、前年同期間比0.5%減の148億3,190万米ドルであったと発表した。

(3) 主要必需品価格

11日、情報開発庁（INIDE）は、6月の一般家庭の主要必需品計53品目の合計（Canasta Básica）が昨月比289コルドバ増（1,115円）の19,503コルドバ（約75,262円）であったと発表した。

(4) 対外直接投資

11日、国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（CEPAL）は、2022年におけるラテンアメリカ・カリブ諸国への対外直接投資額が、昨年同期間比55.2%増の2,245億7,900万米ドルであり、そのうちニカラグアは、約6%増の12億9,400万米ドルであったと発表した。

<主要経済指標>

	2021 年 5 月	2022 年 5 月	2023 年		
			4 月	5 月	6 月
年間累計インフレ率	1.51%	5.26%	2.13%	2.73%	3.63%
貿易収支（百万ドル）	▲170.6	▲191.5	▲211.9	▲247.4	未発表
輸出 FOB（百万ドル）	311.3	396.5	354.5	389.7	未発表
輸入 FOB（百万ドル）	482.0	588.0	566.5	637.1	未発表
海外送金受取額（百万ドル）	187.1	266.0	374.3	426.2	未発表
外貨準備高（百万ドル/期末）	3,623.9	4,354.3	4,915.4	4,974.4	4,989.1

（出典：ニカラグア中央銀行、インフレ率のみ開発情報庁（INIDE））